

# 薬機法チェックシート 言い換え表現集

化粧品・健康食品

 D STYLE CREATE

株式会社 ディー・スタイルクリエイト

## 【免責事項】

- ・薬機法は行政の管轄地域や担当者によって判断が分かれることがあります。  
そのため、アドバイスに対して 100%の保証をすることはできかねます。  
実施、運用するにあたりお客さまご自身の責任で実施をお願い申し上げます。  
実施に際してディー・スタイル・クリエイトは責任を一切負いませんのでご了承ください。
- ・薬事チェックシートは無料で配布をしていますが、著作権は株式会社ディー・スタイル・クリエイトにあります。無断での二次利用・再配布はご遠慮ください。

化粧品編			
ID	ワード	NG理由	言い換え例
1	最高	最上級表現はNG	最上級表現はNGだが、自社内におけるものではあれば可能。最高クラス*自社内において
2	真皮まで浸透	医薬部外品として承認を取っているもの以外はNG	角質層までの表現で対応
3	浸透	浸透は注釈を入れないとNG	「角層まで」を併記する
4	有効成分	当該表記は医薬部外品・医薬品のみ可能	申請済みの有効成分を記載
5	細胞を活性化	効能効果の逸脱でNG	肌を美しくORイキイキと
6	新陳代謝を促進	効能効果の逸脱でNG	肌のリズムを整える
7	くすみ	一般化粧品では美白表現とならないように注釈を入れた方が無難	注釈例 *乾燥により肌がくすんで見える状態
8	育毛シャンプー	育毛の記載は医薬部外品のみ	頭皮・毛髪にうるおいを与える
9	美白	一般化粧品では美白訴求できないので注意。医薬部外品でも注釈が無難	*日焼けによるシミ・そばかすを防ぐこと
10	幹細胞コスメ	不十分な記載ではNG	正式な成分名もしくは「幹細胞培養液コスメ」

11	たるみ	化粧品・医薬部外品単体でのたるみ訴求はNG	「もったりとした」「フェイスラインのもたつき」など表現を緩和する
12	しわ	(56)乾燥小ジワを目立たなくする、医薬部外品での「シワ改善」の承認を持つもののみ可	しわに注釈をつけ「乾燥小ジワ」を目立たなくとする
13	リフトアップ	化粧品単体としてのリフトアップはNG	マッサージ器など物理的に持ち上げるものなどのダブルマーケティングなどは可能。アップなど高める表現はNG
14	ターンオーバー	「～の活性化」など違反表現になりやすいので注意	肌のリズムなどに変更
15	抗酸化	製品の抗酸化剤以外はNG	抗酸化力などはNGだが、配合目的として記載可能
16	保湿力を高める	保湿できる≠保湿力を高める。機能的な表現なのでNG	保湿力をキープ、うるおいを持続など維持する表現に
17	治す	医薬品的な効果はNG	「整える」などの表現に変更
18	再生医療	医薬品的な効果を暗示するためNG	「再生」「医療」共にNGだが、「産生」という表現を使用するメーカーもあり
19	アロマセラピー	「セラピー」は治療的な意味になるためNG	アロマでリラックスなどの表現に
20	専用	「○○専用」は基本爪用以外はNG	「専用」ではなく「○○用」などに変更

ID	ワード	NG理由	言い換え例
21	抗酸化	抗酸化はNG。	「還元力」などで置き換えるOR配合目的として記載
22	漢方	医薬品的表現でNG	韓方、和漢などに置き換える
23	便秘	医薬品的表現でNG	改善を想起させることはNGのため「スッキリ」などの表現に変更
24	バストアップ	部位はNG	ふっくらや保湿などに置き換える
25	メタボ	医薬品的表現の暗示になりやすいので注意	体型が気になるなどの表現に
26	血液の流れ	医薬品的表現でNG	「巡り」や「流れ」など感じさせる表現に
27	イライラを抑える	医薬品的表現でNG	「カチン」とくることが多いなど、効果を感じさせず、日常を想起させる文言で工夫する
28	脂肪燃焼	医薬品的表現でNG	「メラメラ」など燃焼を想起させる文言を工夫する
29	コロナ	医薬品的表現でNG	ウィルス名などは絶対にNG。削除。「ひきやすい」などの表現に
30	近視	医薬品的表現でNG	「近頃、見えにくい」など直接的な表現ではない形に

31	活性酸素	医薬品的表現でNG	「サビ」「サビつき対策」などに変更
32	免疫力	医薬品的表現でNG	スタミナ維持など前向きな表現に変更
33	コロナ	医薬品的表現でNG	病名はNGなので削除
34	デトックス	アンチエイジング系は全般NG	「いらないの」を「不要なものを」といった様に文言を変更「
35	がん	医薬品的表現でNG	「病名」はNGのため、「いつまでも健やか」「生活習慣リスク」などに変更
36	認知症	医薬品的表現でNG	「近頃物忘れが激しい」などの表現に変更
37	美白	肌への訴求はNG	「白い美しさへ」など肌とは関係のない訴求に変更
38	視力	医薬品的表現でNG	「視覚」など別の表現にへこう
39	疲れ	医薬品的表現でNGになる可能性あり	「ぐったり」など連想させる言葉に変更
40	ハリ	肌への訴求はNG。	「ハリのある生活」など肌とは関係のないフレーズに